分光情報の三次元地図から消化器系の病変を

# 発見する分光センサの開発

Development of spectroscopic sensor for detecting digestive disease from 3D map of spectroscopic information

2151032



研究代表者 神奈川大学 工学部

准教授 松本光広

#### [研究の目的]

イメージング分光器は、対象物から分光器に 入射する光を分光することで、光の波長を知る ことができる。対象物から入射する光の領域は、 イメージング分光器の前方における線状領域で ある。イメージング分光器周りの全方位におけ る対象物の光の波長を知るためには, 分光器を 回転駆動させて走査する必要がある。イメージ ング分光器を駆動させる走査では、全方位を走 査するまでに時間がかかり、走査する方位に よって測定時間に差が生じる。研究代表者はセ ンサを駆動させずに、センサ周りの円状領域を 多点同時に分光できる分光センサを開発した。 しかし開発した分光センサは、対象物からの光 を集光せずに, かつ透過型回折格子を用いた分 光により分光効率が低いため、分光できる対象 物はレーザ光などの強い光のみに止まっている。 多数の対象物の中心付近にイメージング分光器 を設置すれば、分光器周りの円状領域における 全方位の対象物について, 多点同時に光の波長 を知ることができる。対象物の光の波長を用い ることで、対象物を把握できる。本研究では、円 状領域の対象物からの光を多点同時に分光して 光の波長を知ることができるイメージング分光 器を開発する。イメージング分光器の構造と仕 組みを示して、分光器を設計する。設計したイ

メージング分光器を, 実際に作成して構成する。

### [研究の内容,成果]

# イメージング分光器の構造と仕組み

図1にイメージング分光器の構造と仕組みを 示す。イメージング分光器は対物レンズ、分光 部およびカメラにより構成される。イメージン グ分光器周りの全方向の円状領域における対象 物からの光は、対物レンズから分光器に入射す る。入射した光は、対物レンズによりイメージ ング分光器の中心軸方向に進む。対物レンズか ら分光部に進んだ光は、円環スリットを通り、 分光部のレンズにより分光される。分光された 光は、カメラの分光検出面に投影される。投影 された分光の位置は、光の波長により異なる。 イメージング分光器は、検出面に投影された分 光の位置から光の波長を知ることができる。開 発するイメージング分光器は、分光部における レンズを透過させて分光するために、分光効率 が高い。

## イメージング分光器の設計

イメージング分光器の構造と仕組みを用いて、 分光器を設計する。表1にイメージング分光器 の光学諸元を示す。表1に示す各項目の諸元を 用いて、これらを満たすイメージング分光器に

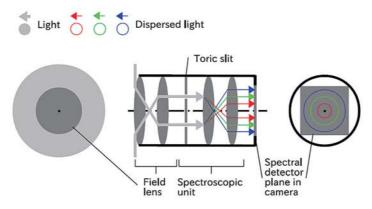


図1 イメージング分光器の構造と仕組み

表1 イメージング分光器の光学諸元

Item	Data
Model of field lens	FUJINON FE185C057HA-1
Focal range of field lens	1.8 mm
Fno of field lens	1.4-16
Image size	2.83 mm
Target wavelength λ	400 nm-650 nm
Model of camera	PointGrey BFLY-PGE-50S5M-C
Pixel size of camera	3.45 µm
Number of pixels in camera	2448×2048
Size of light receiving section in camera	8.45 mm×7.07 mm
Size of spectral image	3.25 mm at λ=400 nm
Acceptable error about non-concentricity of axis between detector and spectroscopic unit	0.3 mm-0.285 mm
Magnification of spectroscopic unit	1.15 at $\lambda$ =400 nm, 0.91 at $\lambda$ =700 nm
Position and diameter of diaphragm in spectroscopic unit	Fixed position and diameter, Diameter of Fno=8.5 at intermediate image plane by field lens
Position and diameter of entrance pupil in spectroscopic unit	Partial luminous flux to injection luminous flux of field lens regardless of wavelength
Toric slit	Diameter of φ5.66 mm. Width of 8.5 μm. Width of 9.5 μm at final image plane in spetroscopic unit
Accessory function of focus adjustment	Transmissive portion of φ2.5 mm in the central area of toric slit
Imaging performance of spectroscopic unit	RMS spot diameter of monochromatic image of 1pixel

おける分光部について光学設計を進めた。図2にイメージング分光器の分光部における光路図を示す。表2および表3にイメージング分光器の分光部における設計値を示す。図2に示す光路図を用いて、表2および表3に示す設計値を算出した。各設計値は、波長が400 nmから700 nmの50 nm毎について、それぞれ算出した。図3にイメージング分光器の設計図を示す。イメージング分光器の分光部における光学設計の結果を用いて、分光器の分光部における機械

設計を進めた。分光部には対物レンズを取り付けるために、Cマウントを設置した。円環スリットを取り付けるために、スリットリングを設置した。イメージング分光器を三脚に取り付けるために、台座を設置した。カメラと分光部における回転位相を調整するために、機構を設置した。カメラを分光部に固定するために、ロックリングを設置した。

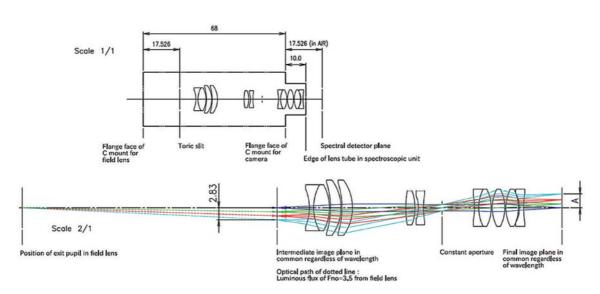


図2 イメージング分光器の分光部における光路図

表 2 イメージング分光器の分光部における設計値							
Wavelength [nm]	Lateral magnification	Final image height A [mm]	Fno at intermediate image plane side	Fno at final image plane side	RMS spot diameter of monochromatic image		
700	0.9045	2.578	10.09	7.72			
650	0.9171	2.614	10.03	7.76			
600	0.9340	2.662	9.96	7.82			
550	0.9574	2.729	9.86	7.90	Less than φ5 μm		
500	0.9917	2.826	9.74	8.03			
450	1.0453	2.979	9.56	8.23			
400	1.1392	3.247	9.28	8.59			

表3 イメージング分光器の分光部における設計値

Wavelength [nm]	Linear dispersion [mm/50 nm]	Wavelength resolution R
700-650	0.036	69.4
650-600	0.048	85.7
600-550	0.067	110.1
550-500	0.097	145.5
500-450	0.153	207.6
450-400	0.268	325.4

# イメージング分光器の作成

イメージング分光器の設計図を用いて、実際に分光器を構成した。図4に構成したイメージング分光器を示す。設計した分光部を、図3に示す設計図を用いて実際に作成した。対物レンズは、表1に示す光学諸元で用いたFUJINOのFE185C057HA-1を購入した。カメラは、表1に示す光学諸元で用いたPointGreyの

BFLY-PGE-50S5M-C を購入した。なおカメラ内部に設置されていた、IR フィルタ、IR フィルタ、IR フィルタ は取り外した。作成した分光部、購入した対物レンズおよびカメラを用いて、イメージング分光器を実際に構成した。

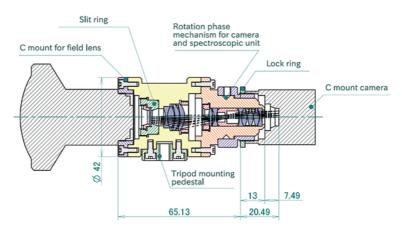


図3 イメージング分光器の設計図



図4 構成したイメージング分光器

# [今後の研究の方向, 課題]

本研究では、円状領域の対象物からの光を多点同時に分光して光の波長を知ることができるイメージング分光器を開発した。イメージング分光器の構造と仕組みを示して、分光器を設計した。設計したイメージング分光器を、実際に作成して構成した。今後イメージング分光器における、対物レンズおよび分光部とカメラのピント調整を行う。また黒体炉をイメージング分光器に見せることで、分光キャリブレーションを行う。